

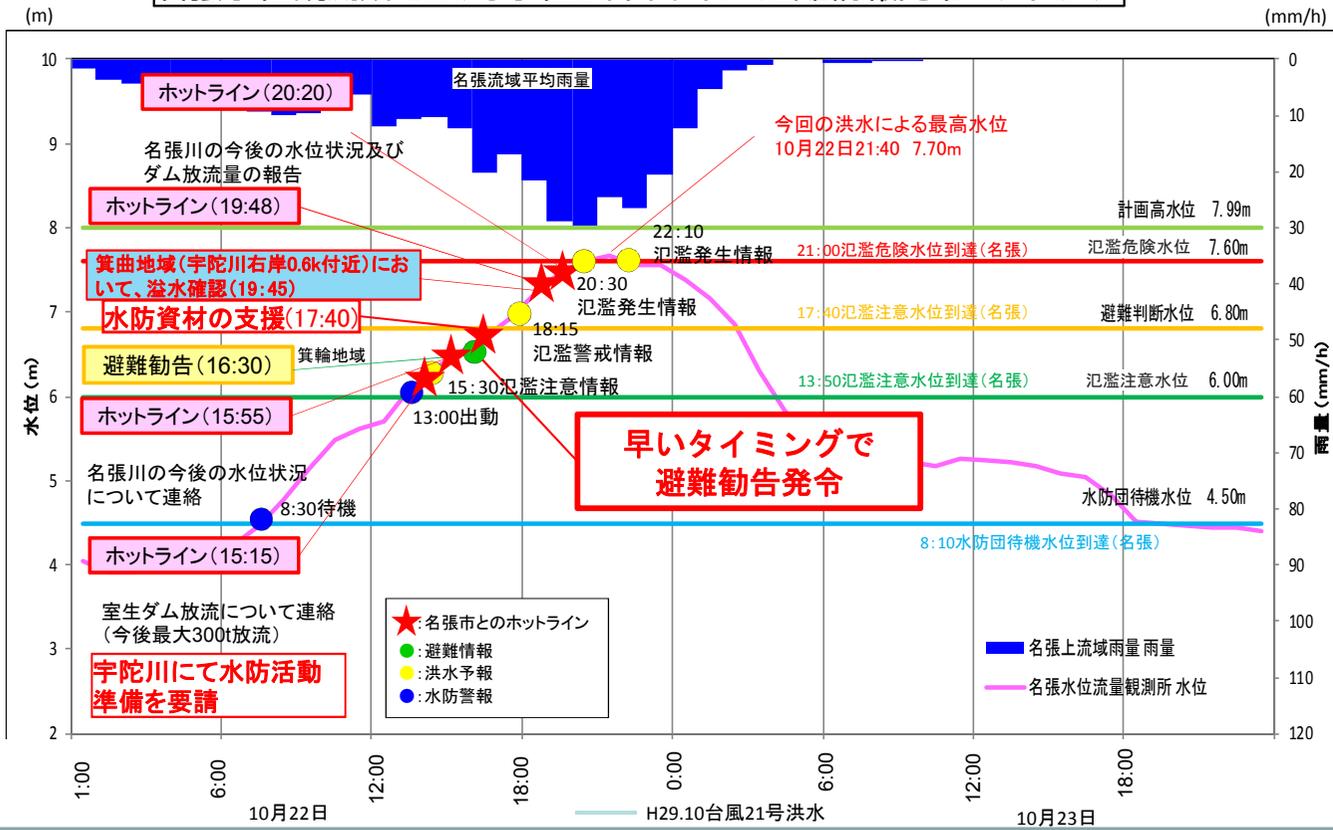
淀川水系宇陀川では、水位上昇による溢水の可能性があったことから、逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のため、大規模氾濫減災協議会において事前確認していた行動計画（タイムライン）に基づき、事務所長と市長間でのホットライン等によるリアルタイム水位情報の提供や水防資材の提供を実施した。早い段階での水位情報提供等により、十分な余裕をもった避難勧告発表、溢水前に土嚢積みなどの水防活動を実施することができた。（家屋等8軒を対象に土のう3段積み（約200袋））

リアルタイム情報(簡易水位計)、水防資材



木津川上流河川事務所から名張市へのホットライン(名張川・宇陀川)の実績

名張水位観測所における水位とホットライン・避難情報発令のタイミング



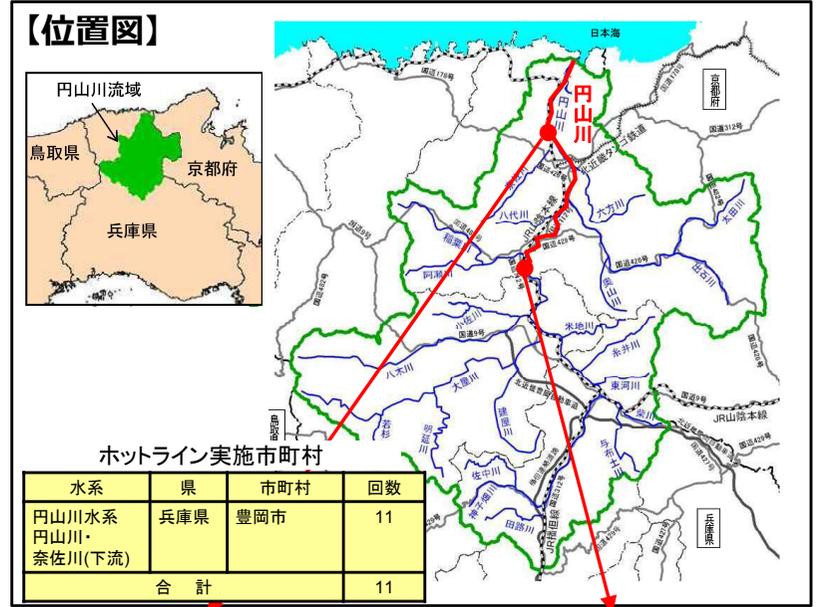
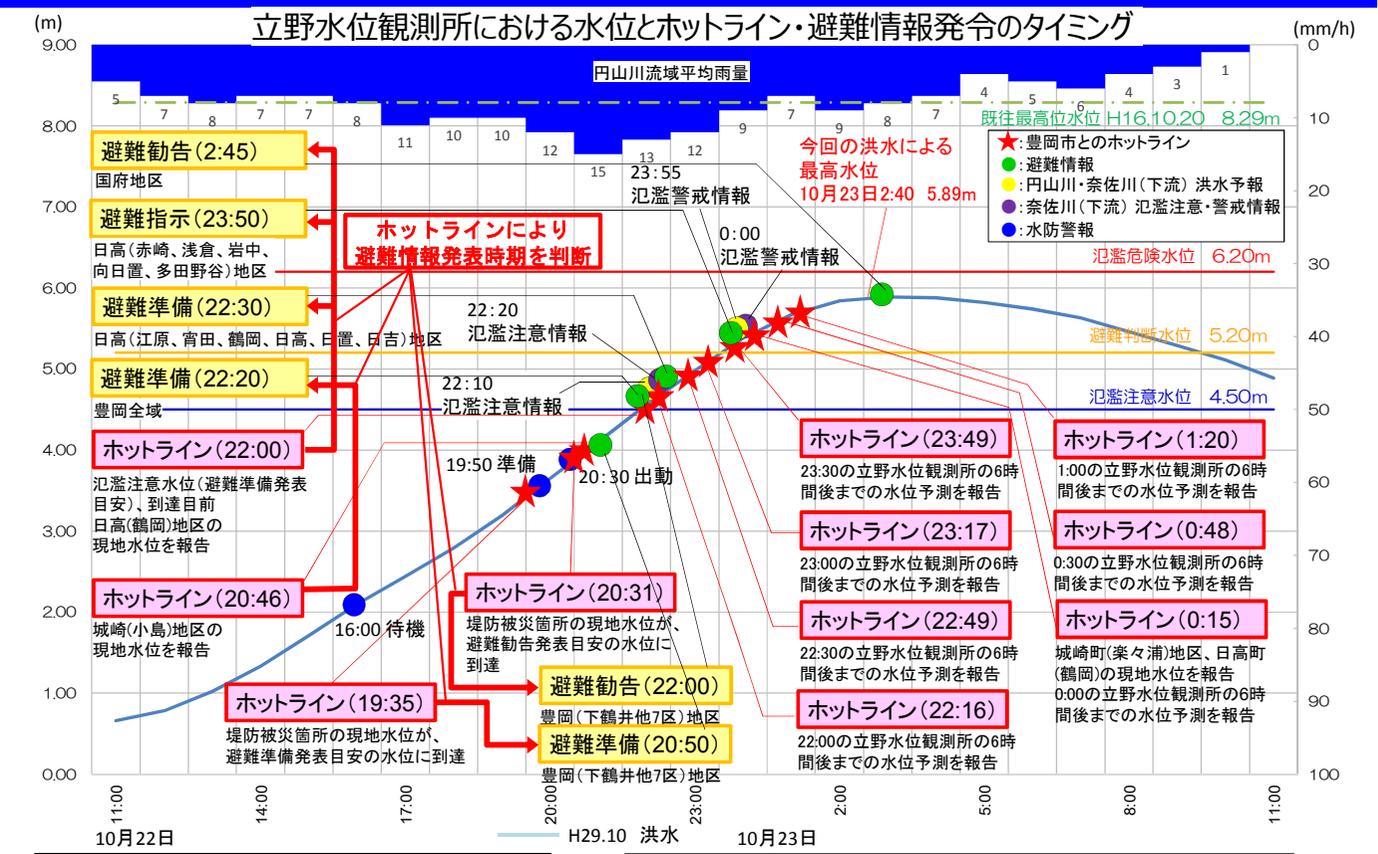
迅速な水防活動(土のう積み)



名張市危機管理室のコメント：
早い段階で宇陀川の水位情報もらったので、避難勧告を早くに出す事ができた。また、タイムラインの各段階でホットラインをもらっていたので、土のう積みなど早めの水防活動につながった。

- 円山川・奈佐川(下流)の国管理区間では、河川国道事務所と豊岡市で作成していた水害対応タイムラインに基づき、事務所長と市長等間のホットラインを10月22日から23日にかけて延べ11回実施した。
- 避難の目安となる水位到達情報等の河川状況を緊密に伝えたことで豊岡市は、十分な余裕(リードタイム)をもって、下鶴井他7地区において避難勧告、日高地区において避難指示(緊急)を発令し、住民へ避難を呼びかけた。
- スムーズな避難勧告及び避難指示(緊急)発令により、人的被害が発生することなく、豊岡市長からホットラインによる情報提供に対して感謝の声をいただいた。

豊岡河川国道事務所から豊岡市へのホットライン(円山川・奈佐川(下流))の実績



豊岡市長のコメント

ホットラインは本当に助かりました。このホットラインを活用して、市民に対し避難情報を適時・適切に提供することができました。また、災害に必要な非常配備体制も円滑に確保することができました。国土交通省の支援が実感でき、災害時でも強い味方がいると、とても安心感がありました。

<被害状況>
人的被害 なし
浸水家屋 59戸

<避難情報発令状況>
避難勧告 1,823世帯 5,124人
避難指示 278世帯 728人

※被害状況、避難情報発令状況は円山川水系全体数値であり、速報値であるため今後変わる可能性があります。